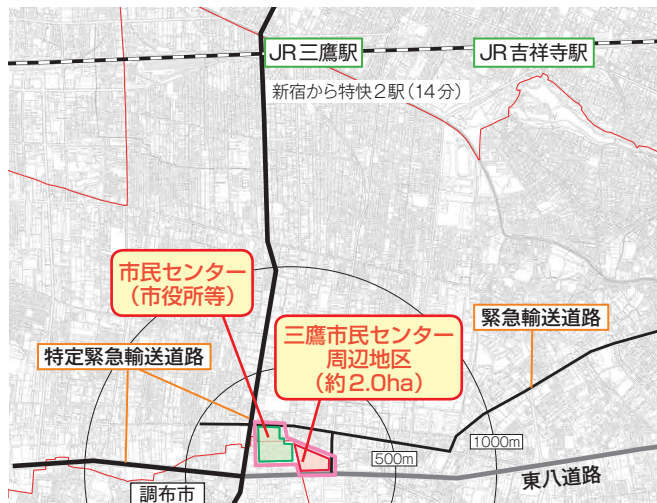


三鷹中央防災公園・元気創造プラザ 三鷹市民センター周辺地区

URの防災公園街区整備事業を活用して防災公園の整備と 公共施設の機能更新・再編を一体的に実現

位置図



この地図は、著作権法に基づく利用許諾及び測量法に基づく複製承認を受けたものである。
無断複製を禁ずる。(利用許諾及び承認番号)MMT利許第064-7号、25都市基交測第274号

■ 所在地	三鷹市新川6丁目
■ 交通条件	新宿駅→三鷹駅(JR中央線特快 14分) 三鷹駅→市民センター(約2km(バス約10分))

事業概要・将来イメージ

地区名称：三鷹市民センター周辺地区
 事業手法：防災公園街区整備事業
 (元気創造プラザの整備は三鷹市から受託)
 区域面積：約2.0ha
 うち都市計画公園(三鷹中央防災公園)約1.5ha
 施行者：独立行政法人都市再生機構
 事業期間：H22年度～H28年度(予定)



※ 現時点におけるイメージであり、今後の検討により変更される場合があります。

背景・課題

立地を活かした防災公園の整備

- 一時避難場所に指定されていた青果市場の移転に伴い、その機能を継続するとともに、市役所や緊急輸送道路の結節点に隣接する当該地の立地特性を活かした防災公園を整備する必要があった(三鷹市の施策)。

老朽化した公共施設の機能更新・再編

- 地区周辺に位置する老朽化した複数の公共施設(保健・福祉・体育等)について、機能を維持しながら早期に機能更新・再編を図る必要があった(三鷹市の施策)。

事業のポイント

市民の健康・福祉・スポーツ等の 公共施設を機能更新

- 老朽化して耐震上の問題を抱えていた複数の公共施設を元気創造プラザと総合スポーツセンターに集約・再編することにより、市民の健康・福祉・スポーツ等の公共施設を機能更新。

画期的な防災拠点形成

- 災害時には元気創造プラザ内に災害対策本部が設置されることにより、防災公園や立地特性(市役所や緊急輸送道路の結節点に隣接)を活かした画期的な防災拠点を形成。

複数の施策を同時に一体化して実施

- URが元気創造プラザの整備を三鷹市から受託することにより、複数の施策(防災公園の整備と公共施設の機能更新・再編)を同時に一体化して実施。

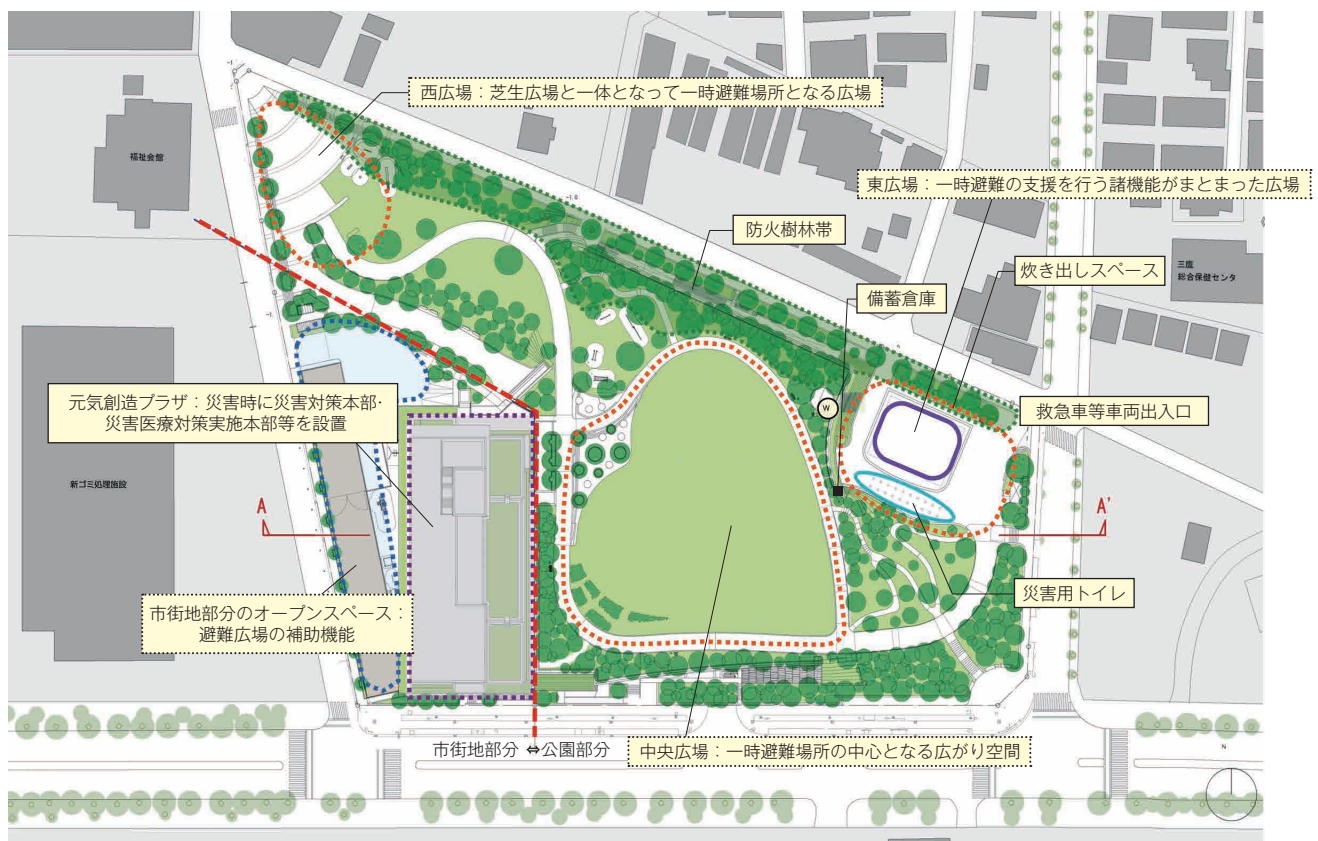
低炭素まちづくりを実現

- 既成市街地の限られた土地利用転換の機会を的確に捉え、大規模な緑地空間や憩いの場を創成することにより、低炭素まちづくりを実現。

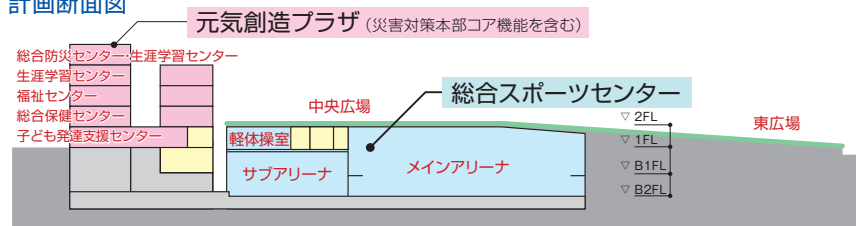
経緯

- H19年度 ● 青果市場が移転
- H21年度 ● 三鷹市とURにて「都市再生の推進に関する基本協定」を締結
- H22年度 ● 三鷹市：URへの事業要請、都市計画決定（都市計画公園）、URの直接施行に同意
UR：土地先行取得
- H24年度 ● 都市計画事業承認
- H25年度 ● 工事着工
- H27年度 ● 公園・施設名称が決定
- H28年度 ● 工事完了（予定）

完成イメージ



計画断面図



※ 現時点におけるイメージであり、今後の検討により変更される場合があります。

施設概要

公園部分	総合スポーツセンター（アリーナ、プール、武道場 他） 構造 / 階数：S造、SRC造、RC造 / 地上1階・地下2階、延床面積：約13,000㎡
市街地部分	元気創造プラザ（総合保健センター、生涯学習センター 他） 構造 / 階数：RC造 / 地上5階・地下2階、延床面積：約11,000㎡